

第21回全国女性消防団員活性化佐賀大会が開催されました

第21回全国女性消防団員活性化佐賀大会が、10月29日（木）佐賀県佐賀市文化会館大ホールおよび中ホールで、「葉隠の里 ようこそ佐賀へ 明日への創造～地域・生命・未来を守る女性消防団～」をテーマに、全国から約3,000人が参加して開催されました。

活性化大会は、全国の女性消防団員が一同に集い、日頃の消防活動や先進的な取り組みについてアピールするとともに、意見交換や交流を通じて連携を深める事により、女性消防団員の活動をより一層活性化させることを目的とし、総務省消防庁、日本消防協会、佐賀県消防協会、および活性化佐賀大会実行委員会が主催、佐賀県と佐賀市が共催して開催されました。

開会式では、佐々木消防庁長官、秋本日本消防協会会長の挨拶、来賓の山口佐賀県知事の祝辞、秀島佐賀市長、原田佐賀大会実行委員長の挨拶等の後、日消防本会長をコーディネーターに、室崎益輝神戸大学名誉教授兼消防審議会会長ほか女性消防団員4名をパネラーに迎え、「地域防災力と女性消防団員」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。

午後からは「テーマ別啓発活動内容発表」と題しまして、北九州市小倉南消防団の火災予防啓発劇、土浦市消防団他2団体の活動事例発表の後、地元佐賀県出身の柔道家古賀稔彦さんの記念講演「夢の実現～挑戦することの大切さ～」が行われ、大会宣言で締めくくられました。

情報交流会は、マリトピアへ場所を移し、主催者挨拶、開催地代表挨拶、鏡開きが行われ、全国女性消防団員の「お国自慢・のど自慢交流会」や次回開催地北海道出身、歌手の杜このみさんが歌を披露されました。

また、女性消防団員活動PR展示コーナーへは、草津市・守山市・栗東市・野洲市の4消防団が出展され、注目を集めていました。

滋賀県からは、植田消防協会長をはじめ、8消防団の女性消防団や団長等60名が参加し、活動事例発表や火災予防啓発劇など他の消防団の取り組み事例等を熱心に学ぶとともに、全国各地の女性団員との交流を深めました。



佐賀広域消防局消防音楽隊



開会式・大会旗入場



佐々木消防長官挨拶



日本消防協会秋本会長挨拶



パネルディスカッション



火災予防啓発劇



草津市消防団PR展示



栗東市消防団PR展示



守山市消防団PR展示



野洲市消防団PR展示